

令和8年2月8日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(岡山県第4区) 岡山県選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものであります。)

日本再建

挑戦

挑戦

挑戦



地方に活力を一貫上げと投資で地域経済を強く

- ・経済成長の果実を地域全体へ行き渡らせる政治へ
- ・GX投資による産業基盤の強化と雇用創出
- ・物流・防災インフラ整備による経済活動の下支え
- ・農業・中小企業支援で持続的な賃上げを実現
- ・倉敷・早島を地方創生のトップモデルに

健康と安心をつなぐ—攻めの予防医療を充実

- ・社会保障を守る鍵は「病気を減らす」政策
- ・予防医療を医療保険に組み込み、健康寿命を延ばす
- ・DX・AI活用で医療の質と効率を向上
- ・必要な医療を誰もが受けられる体制を堅持
- ・現役世代の負担軽減と制度の持続可能性を両立

未来をつくる—こどもまんなか社会の実現

- ・こどもを社会全体で支える仕組みづくり
- ・子育て支援のさらなる充実
- ・若い世代の負担を軽減し、希望を後押し
- ・こどもが大切にされる社会の実現
- ・子を持ちたいという想いが自然に叶う日本へ
- ・こどもたちのために、我が国の平和を守る外交と安全保障

橋本がくは、普通に働けば安定した生活ができ、こどもが安心して成長し、病気やケガのときは身近な医療を受けられる——そんな「あたり前」が守られる日本を目指します。地域の声に真摯に耳を傾け、現場で安心できる課題を国政へつなぎ、平和で安心できる社会を次の世代へ引き継ぐため、三つの挑戦に全力で取り組みます。

「あたり前に安心して暮らせる日本を取り戻す」



橋本がくプロフィール

生年月日 昭和49年2月5日
座右の銘 「義を見てせざるは勇無きなり」「自我作古」
趣味 釣り、剣道、野球、山歩き

自民党における役職
自由民主党岡山県支部連合会 常任顧問
自由民主党岡山県第四選挙区支部 支部長

略歴

| | | | |
|----------|------------------------|----------|--|
| 平成4年3月 | 関西学院岡山高等学校 卒業 | 令和3年11月 | 衆議院 厚生労働委員会 委員長 就任 |
| 平成10年3月 | 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 修了 | 令和4年10月 | 衆議院 地域創生に関する特別委員会 委員長 就任 |
| 平成10年4月 | 株式会社三菱総合研究所 入社 | 令和5年1月 | 衆議院 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会 委員長 就任 |
| 平成17年9月 | 衆議院議員 初当選(以降当選五回) | 令和5年10月 | 衆議院 厚生労働委員会 与党筆頭理事 就任 |
| 平成26年9月 | 厚生労働大臣政務官 就任 | 平成27年10月 | 衆議院 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会 委員 就任 |
| 平成27年10月 | 自由民主党 外交部会長 就任 | 平成28年8月 | 衆議院 政務調査会 厚生労働部会長 就任 |
| 平成28年8月 | 厚生労働副大臣 就任 | 平成29年8月 | 自由民主党 政務調査会 厚生労働部会長 就任 |
| 平成29年8月 | 自由民主党 政務調査会 厚生労働部会長 就任 | 令和6年1月 | 衆議院 予算委員会 理事 就任 |
| 平成30年10月 | 自由民主党 組織運動本部 団体総局次長 就任 | 令和7年1月 | 川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療データサイエンス学科 特任教授 就任 |
| 令和元年9月 | 厚生労働副大臣 就任 | | |

自民党公認 橋本がく

国民民主党 公認 三宅さゆみ



Democratic Party For the People

比例代表は国民民主党へ

もっと!
手取りを増やす!

「人や知をつむぎ、未来へ橋を架ける」

——人への投資で、誰もが挑戦し続けられる社会へ——

国民民主党の掲げる「手取りを増やす経済」「人づくりこそ国づくり」を実現するため、現場の声を政策につなぎ、私は「未来へ架ける橋」として、次の5つのテーマを提案していきます。

三宅さゆみ「未来へ架ける5の橋」

① 現役世代の手取りを増やす

- ▶「社会を支える働き手が疲弊しない社会」こそ、持続可能な社会保障の基盤です!!
- 税・社会保険料の見直しにより、現役世代の手取りを増やす経済政策を実行
- 働く若者への所得税減税を実現
- ケアワーカー(医療・介護・福祉・保育に従事する方々)の賃上げと待遇改善
- 専門性や経験が正しく評価される仕組みを整え、キャリア形成と人材定着を支援
- 人員配置基準の見直しやICT活用により、現場の過重負担を軽減

② 学びと挑戦をあきらめない社会

- ▶知への投資により、次の産業と地域の未来を生み出します!!
- 奨学金制度について、給付型の拡充や返済減免制度の拡大
- 大学研究費・科学研究費(科研費)を拡充し、基礎研究から応用研究まで、研究分野への投資を拡大
- 「住み慣れた地域で、最期まで暮らせる社会」を守ります!!
- 一次産業の扱い手確保と所得向上に向け、制度の見直しと支援の拡充
- 離島・中山間地域・過疎地域において、事業承継・移住・定住支援を進めるとともに、教育・医療・介護・福祉の地域間格差を是正
- 本人と家族が望む最期を支えられるよう、終末期医療・介護の充実(人生会議の普及・制度化等)
- 国土の安全保険と地域の暮らしを守る観点から、土地利用の実態把握と適切なルールを作る

③ 産み、育て、働き続けられる環境づくり

- ▶積極的な子育て支援で、地域の元気を作ります!!
- 育休・産休に関する給付を拡充し、加入保険や働き方の違いによって生じている支援の格差を是正
- 保育園・学童保育の量と質の確保を進め、待機児童や保育の質の課題を解消
- ひとり親家庭や、特別な支援を必要とする子どもへの支援体制を強化
- 障害児福祉について、所得制限の見直し・撤廃

④ 地域で生き、人生を全うできる社会へ

- ▶「住み慣れた地域で、最期まで暮らせる社会」を守ります!!
- 一次産業の扱い手確保と所得向上に向け、制度の見直しと支援の拡充
- 離島・中山間地域・過疎地域において、事業承継・移住・定住支援を進めるとともに、教育・医療・介護・福祉の地域間格差を是正
- 本人と家族が望む最期を支えられるよう、終末期医療・介護の充実(人生会議の普及・制度化等)
- 国土の安全保険と地域の暮らしを守る観点から、土地利用の実態把握と適切なルールを作る

⑤ 信頼される政治で未来を託せる社会へ

- ▶抜本的な社会制度改革を進めるために、信頼される政治の「土台」を作ります!!
- 政治資金の徹底した透明化
- 政治資金収支報告書の見える化・デジタル化を推進
- 政治資金規正法違反などに対する厳正な対応と再発防止

三宅さゆみ プロフィール

博士・理学療法士

[生年月日] 平成2年11月10日

【略歴】

- 平成28年 訪問看護ステーションに理学療法士として勤務
- 社会福祉法人に機能訓練士として勤務
- 令和4年～ 国立大学法人 岡山大学大学院社会文化
- 令和5年 科学研究科に非常勤研究員として勤務
- 令和7年 国立大学法人 岡山大学大学院社会文化
- 科学研究科修了
- 倉敷市児島に最も近い島、瀬戸内海・埴跡諸島出身。
- 2013年から倉敷市内の医療・介護・福祉の現場で勤務。
- 現在は倉敷市内の理学療法士養成校で講師として勤務し、岡山大学大学院客員研究員として研究活動も継続。
- 労働者協同組合sou代表理事。●35歳、一児の母。

令和8年2月8日(日)

衆議院 小選挙区選出議員選挙 投票日

比例代表選出議員選挙 投票日

最高裁判所裁判官国民審査

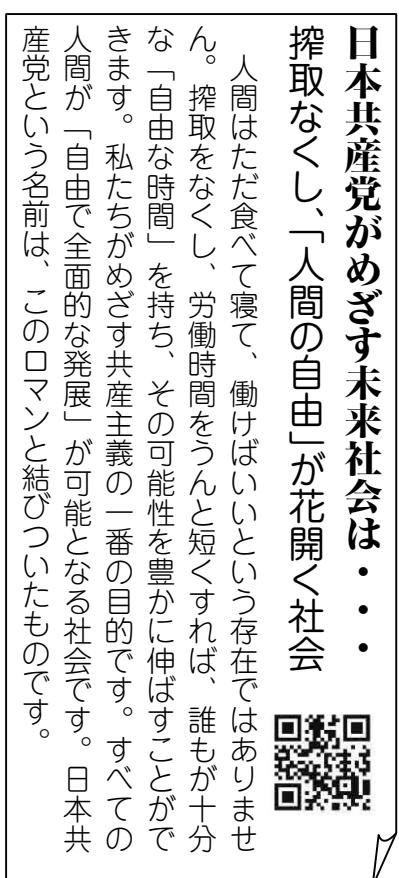
令和8年衆議院小選挙区選出議員選挙公報(岡山県第4区)

岡山県選挙
管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものであります。)

共同の力で 希望ある政治つくる確かな力

代表は
日本共産党
くださいとお書き



高市内閣は支持率こそ高いものの、一皮むけば、物価高、大軍拡など内政も外交も行き詰まりを深め、その上「政治とカネ」・統一協会との癒着・・・。こんな自民党政治を変える確かな力が日本共産党です。共同の力で、希望のもてる新しい日本をご一緒につくりましょう。

◇物価高、くらしの悲鳴にこたえて こう解決します

- 賃上げとセットで労働時間の短縮を
- 大企業の内部留保の増加分に課税し、中小企業への直接支援で最低賃金1500円以上に
- 「1日7時間、週35時間」法を提案
- サービス残業など違法な長時間労働の根絶
- 消費税廃止すぐに5%減税、インボイス廃止
- 社会保障の充実、学費ゼロめざす
- 物価高騰にふさわしい年金の引き上げ
- 高齢者医療費の負担軽減
- 介護報酬の引き上げ介護職員の労働条件改善
- 学費ゼロめざし、すぐに半額。入学金ゼロ。給付中心の奨学金創設。奨学金返済の半額免除
- 食料自給率の向上、農林水産業の振興
- 原発ゼロ、気候危機の打開を

財源は...大儲けしている大企業と富裕層にふさわしい負担を求める。軍事費の大増額ストップ

◇アメリカいいなりの大軍拡やめ、 憲法9条を生かした平和の外交を

- 米国トランプ政権は、ペネズエラ侵略をはじめ、国連憲章・国際法を踏みにじる暴走を続けています。このアメリカいいなりの大軍拡をストップさせます。
- 敵基地攻撃能力の保有、日米の指揮・統制の一体化など、日米軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりは許しません。安保法制の廃止
- 東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提案



外交ビジョン

◇人権を守り、ジェンダー平等の日本へ

- 選択的夫婦別姓の実現
- 性暴力の根絶、男女の賃金格差をなくす
- 人権を否定し、外国人を敵視する極右・排外主義勢力による差別やヘイトに反対

プロフィール 1964年生。玉野高校卒、神戸学院大学法学部卒。岡山コープ職員、日本民主青年同盟岡山県副委員長。現在、党県常任委員、倉敷地区委員長。衆院岡山4区(‘96年、‘14年、‘24年)、参院岡山選挙区(‘98年、‘10年)などに立候補。家族は母、妻、一男一女。



垣内雄一

日本共産党

(両面をご覧ください。)

中道改革連合の躍進→少数与党に! →そして消費税減税の実現へ!!

生活者ファーストで消費税食料品ゼロ!!
円安ストップ!で効果ある「物価高対策」と「賃上げ実現」を!

- 消費税減税(食料品ゼロ、中小企業支援にインボイス廃止)、電気・ガス・水道代の負担軽減継続を
- 所得税・社会保険料を軽減
- 若者や低所得の方、子育て世帯への家賃補助・住居支援
- ワークライフバランス(仕事と家庭(育児や介護)の両立)支援で個人も企業も労働生産性・利益率・売上げアップ、出生率、GDPなど上昇へ!

全世代が安心できる社会保障改革を!

- 医療・介護・保育・福祉従事者の待遇改善と経営支援で誰もが安心して受けられるサービス確保を!
- 介護利用料・高額療養費の負担増や薬の保険適用外化は介護・医療難民増加するので反対!
- 仕事と家庭の両立支援で男女とも働き続けられる社会で労働人口も出生率も上昇へ!
- 年金の底上げと在職老齢年金引上げで生涯現役支援を!

自衛力の強化とリスク軽減外交で武力衝突の回避を

- 専守防衛力は強化、日米同盟を基軸としつつ国際法無視の武力行使には
- 与しない国際ルールの再構築を進めます。

裏金禁止法案の成立で本気の政治改革を!

- 定数削減は裏金議員・居眠り議員こそ削減! 政治資金非課税の世襲議員特權にメスを



党派を
こえて
「個人名は柚木」で



柚木みちよし プロフィール

両親は看護師と介護士。大学時代はアルバイトしながら学費・生活費を捻出。5年間会社勤務後、「政権交代のある政治」を目指して、「お金・組織・七光り」なしで地道な草の根活動。初当選後、7期20年間で、国会質問通算294回。岡山県No.1。中学校3年生の娘、小学校6年生の息子の子育て世代。弟は現役の自衛官、妹は小学校教員。祖母は早島小・元教員。

趣味 スポーツ全般(テニス、野球)
音楽(聴くのと、ギター演奏)

柚木みちよし

中道改革連合公認

小選挙区選挙

(薄い水色の投票用紙)

比例代表選挙

(ピンク色の投票用紙)

国民審査

(薄い緑色の投票用紙)

投票方法

候補者名を記入

政党等の名称を記入

罷免を可とする裁判官の氏名の上の欄に×を記入